小単元：国際連合と日本の役割

【4時間目】国際協力の分野で活やくする人々

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 学習活動 | JICA資料 |  |
| 導入 | * **動画や写真をみて、その人たちが何をしているかを知ろう。　→①②** | **①【動画】水分野の専門家・黛さんの場合（～2:41）（全体4:59）**  ルワンダで4 年間の国際協力プロジェクトに取り組む。専門家の国際協力への取り組み方と思い。技術協力  **②**【**写真】JICA海外協力隊（ザンビア、小学校教育）**  難民居住区内の小学校で、児童への読み・書き・計算の授業を行う。ボランティア派遣事業  ODAとは何ですか？  **③** **【ウェブサイト】ちょっと知りたい言葉の意味！（キッズ外務省）**  **④ 【動画／写真】日本ハビタット協会　スマイルトイレプロジェクト（ケニア）（6:55～9:15）（全体25:25）**  トイレがなく野外排泄をしていたことから、安心して継続的に使用できるトイレの建設を行っている。衛生環境が著しく改善された。 |  |
| 展開 | **国際協力の分野ではどのような人々が活やくしているのでしょうか**  **【展開1】**  **ODA（政府開発援助）とは何かを知ろう。→③**   * ODAの1つである技術協力では、日本の技術や経験を途上国へ移転し、その国の人材育成を行う。技術協力の種類には、専門家派遣、研修員受入、技術協力プロジェクトなどがある。 |  |
| **【展開2】**  **NGO（非政府組織）とは何かを知ろう。→④**   * NGOは、地球規模の問題に自発的に取り組む非政府・非営利組織を指す。日本には現在400以上のNGOがあると言われている。 |  |
| 深める  **まとめ：人のことを考え、手を差し伸べ力を合わせることは、自分やその国のためにもなるから** | * **日本国内でも国際協力をしていることはあるのだろうか。** * 地域で働く外国人に話を聞いてみる。 |  |